

令和6年度 栄養教諭研修 実施要項

- 1 目的 児童生徒の食生活をめぐる課題や問題点について学ぶとともに、学校教育全体で取り組む「食育」の在り方について考え、児童生徒主体の食育の授業を実践することができるよう指導力の向上を図る。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校、支援学校の栄養教諭、臨時技師（栄養職員）

募集人数 50名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	10月7日（月） 14:00～17:00	授業づくり —各教科の中で食育に関する指導の 充実につなげるために— 〔講義・協議〕	武庫川女子大学 教育学部 教育学科 准教授 藤本 勇二

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他
- （1）受付は30分前から。
 - （2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - （3）自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - （4）事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

- 6 担当室 企画室

令和6年度 栄養教諭研修 シラバス

1 目的

児童生徒の食生活をめぐる課題や問題点について学ぶとともに、学校教育全体で取り組む「食育」の在り方について考え、児童生徒主体の食育の授業を実践することができるよう指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA教職 スタンダード	共通の指標															職に応じた指標		
	I			II			III			IV			V			栄養教諭		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3
第4期		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3期		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2期		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1期		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
第0期																		

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	授業づくり ー各教科の中で食育に関する指導の充実につなげるためにー	食に関する指導の有用性や食育の授業づくりの在り方について理解を深める。 児童生徒の学びを引き出す工夫や学習過程の構成、児童生徒主体の食育を組織的に進めるための方策についてなど、食に関する指導力の向上を図る。	講義を通して、食生活をめぐる課題や問題点を踏まえ、食育の授業づくりの在り方について学ぶ。 持ち寄った指導案についての協議を通して、様々な教科・領域や学年で、食を教材とした「食育」の授業をどのように実践していけばよいのかについて学ぶ。	事前課題 各自、自身が行った食育の授業実践事例（学習指導案、教材等）を9月17日(火)までにGoogleフォームで提出するとともに、研修当日に持参する。 提出先、持参する部数は別途通知する。